

北大阪地区

口腔ケアで感染症を予防

落合日大特任教授が講演

北大阪地区は2018年12月15日、地区会員交流会を吹田市内で開き、25人が参加した。

交流会では、落合邦康氏(日本大学歯学部細菌学特任教授)が「新たな視点から見た歯周病と全身疾患―チェアサイドで役立つ基礎研究の最新知識」をテーマに講演。落



口腔ケアは全身疾患の予防に効果があると解説する落合氏=12月15日、吹田市内

ンフルエンザウイルスの感染についても同様に口腔環境のセルフケアとプロフェッショナルケアの併用でさらに効果があると強調した。

女性医師・歯科医師の会

患者トラブル対策で講習

女性医師・歯科医師の会は2018年12月8日、保険医会館で「なにわのトラブルバスターが伝授!女医だからこそ知っておきたいトラブル対策」をテーマに講習会を開いた。

尾内氏は、「医療機関のトラブルのうち8割は患者とのトラブル。その

講演後、電動歯ブラシDofaの紹介があり、実際に手に取って試しながら意見交換する参加者の姿がみられた。(箕面市・久保隆夫)

歯科医師の治療行為に協力しなくてもいいと考える患者もいる」と患者トラブルの事例を示しながら解説した。

背景には、社会情勢・医療制度・医療従事者と患者の意識の違いの問題がある」と指摘。「医師、

尾内氏は、「心労義務の法的解釈も変化しており、度を越した迷惑行為は診療を拒否する正当な事由にあたる」と説明。講習会参加者らに迷惑行為等があれば診療拒否する旨を記した待合室ポスターを配布した。(城東区・廣西哲子)

お大師さん宣伝



負担増反対を訴える江原理事

歯科・医科協会は2018年12月21日、四天王寺前で街頭宣伝を実施し、患者負担増反対と署名協力を訴えた。

はじまりは大阪にあり!

井上 理津子

第一回 阪神間二十哩長距離走



マラソンのゴールとなった淀川大橋(東岸)

大阪毎日新聞が仕掛けた日本初のマラソン

このマラソンの発案者は、1908(明治41)年の第4回ロンドンオリンピックを日本人記者として初めて取材した大阪毎日新聞の記者だ。「欧米にマラソン競争なるものあり。マラソンなる一語は健全な青年の精神に一種の身震いを与える感

し、国を挙げての喝采の後。応募資格は「学歴を有する人、学生、もしくは軍人」。一等の賞金は、「20円あれば家が建つ」時代に300円。さらに大阪毎日新聞は、大会の終了後に欧米のマラソン競争に出場するならば、旅費千円を支給するとし、日本を代表する選手を輩出するための投資を恐れなかったのだ。

井上理津子(いのうえりつこ)ノンフィクションライター。著書に、この連載の元である『新版はじまりは大阪にあり!』のほか、『大阪下町酒場列伝』『さいごの色街 飛田』『葬送の仕事師たち』『いまどきの納骨堂』などがある。故・大内弘(淀川区開業)の長女。

大阪府歯科保険医協会が運営する 求人情報サイト

Advertisement for a job information site. Includes QR code, contact info (http://osk-net.org/job/), and details: Association homepage simple application, 3 months for 10,000 yen, monthly updates, member only.

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731 ファクス 06-6568-0564

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

Free consultation section with table for Law (2/4), Tax (2/20), and Employment (2/21). Includes text about member benefits and contact info.

Association activities section listing 'Maboroshi no Wine' (2/23), 'Sexual Harassment' (2/23), and 'New Business Medical Seminar' (2/24).

Activities section for Osaka Northern Region listing 'Maboroshi no Wine' (2/23), 'Dental Treatment for Patients with Illness' (2/9), and 'Dental Treatment for Patients with Illness' (2/17).